

第五十六回帝國議會
衆議院

關稅定率法中改正法律案外一件委員會會議錄(速)第五回

付託議案

關稅定率法中改正法律案(政府提出)
大正九年法律第五十三號中改正法律案(關稅法等ノ朝鮮ニ於ケル特例ニ關スル件)(政府提出)

會議

昭和四年三月八日(金曜日)午後一時三十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 岸本 康通君

理事 岩本 武助君

理事 勝 正憲君

木暮武太夫君 匹田 銳吉君

矢野 力治君 前田房之助君

白田 久内君 太田信治郎君

出席政府委員左ノ如シ

朝鮮總督府財務局長 草間 秀雄君

關東廳內務局長 神田 純一君

大藏政務次官 大口 喜六君

大藏省主稅局長 藤井 眞信君

大藏書記官 佐野 正次君

大藏書記官 川越 丈雄君

農林政務次官 東 武君

農林省山林局長 入江 魁君

商工省工務局長 吉野 信次君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

大正九年法律第五十三號中改正法律案(關稅法等ノ朝鮮ニ於ケル特例ニ關スル件)(政府提出)

○岸本委員長 會議ヲ開キマス、是ヨリ討論ヲ開キマス、先ヅ關稅定率法中改正案ヲ議題ニ供シマス

○太田委員 私ハ關稅定率法中改正案ノ中六百十二號第一項ノ「己ノ三」ノ「ニ」ヲ左ノ如ク修正致ス修正案ヲ提出致シマス、ソレハ「ニ」ノ「丸太材、及割材」トアリマスノヲ、「ニ」ノ「割材」「ニ」ノ「丸太」「ニ」ノ「一」ヲ「每立方メートル五圓三十錢」「ニ」ノ「丸太材」ヲ「每立方メートル二圓五十五錢以上」ニ修正案ヲ提案致シマス、其理由ハ今回ノ關稅改正案ニ於テ内地ノ森林事業ヲ保護スルト云フ御趣旨ノアル所ハ賛成ヲ致シテ居ルモノデアリマス、併ナガラ關稅ノ引上ノミニ依テ森林事業ノ保護ヲスルト云フコトハ、必シモ其當ヲ得タルコト、ハ考ヘナイノデアリマス、一體關稅ガ引上ゲラレマスレバ、隨テ物價ガ引上ゲラレルコトニ相成リマス、之ニ依テ社會政策上ノ見地カラ申上ゲマスレバ、成ベク物價ノ低下スルト云フコトガ必要デアリ、又國際貸借ノ關係カラ參リマシテモ、輸入ヲ防遏シテ輸出ヲ獎勵スルコト云フ上ニ於テモ、亦金解禁ノ準備ノ上カラ言ヒマシテモ、内地ノ物價ヲ引上ゲルト云フコトハ甚ダ好マシカラザルコトデアリマス、併ナガラ森林ノ事業ヲ保護スル爲ニ此苦痛ヲ忍バナケレバナラヌト云フコトデアリマスレバ、森林事業ノ保護

ニ關スル關稅引上ニ對立スベキ準備行為、即チソレニ順應スベキ行動ガ必要デアルノデアリマス、然ルニ之ニ對シテハ未ダ的確ナル具體化シタル方法ヲ講ゼラレテ居リマセヌ、併ナガラ政府モ此點ニ於テハ考慮ヲ致シテ居ルト云フコトハ屢質問應答ニ於テ明瞭致シテ居リマスルガ、私共ノ意見ヲ以テスレバ、之ニ對シテハ先ヅ第一ニ林政ヲ統一シ、國內ニ於ケル森林關係ヲ統一聯絡アル機關ノ下ニ適當ナル處理ヲ爲スト云フコトガ第一ノ條件デナケレバナラヌ、更ニ生産費ヲ低下セシメテ、安キ物貨ヲ提供シテ、而モ森林業者ヲ相當採算上有利ナル立場ニ導カナケレバナラヌノデアリマス、ソレニハ鐵道運賃ノ引下ノ如キモノモ急務中ノ急務ナルモノデアリマスガ、是モ未ダ具體化シタル考案ヲ茲ニ承ルコトガ出來ナイノデアリマス、又内地ノ森林ノ上カラ申セバ、針葉樹ハ約七億六千萬石、闊葉樹ハ十四億六千萬石デ、此闊葉樹ノ保護獎勵ト云フコトガ最モ必要デアルシ、此闊葉樹林ノ改革、闊葉樹ノ需要ノ販路擴張、是等ノ點ニ付テモ相當考ヘテ居ルト云フコトハ承ッテ居リマスガ、是亦此森林保護ノ一大要件デアルニモ拘ラズ、此點ニ付テハ未ダ具體化シタ意

見ヲ伺フコトガ出來ナイ、且ツ闊葉樹ノ輸入關係ニ付テハ未ダ之ニ載セラレマルマデノ運ビニナッテ居ラナイノデアリマス、更ニ内地ニ於ケル所ノ工業保護ノ關係カラ申セバ、原料材ヲ低稅ニシテ成ベク安く輸入シテ、製品ニ重ク課稅スル、是ガ一面ニ國內ニ於ケル産業保護、工業保護ノ上ニ有效デアルト云フ意見ヲ政府ハ持ッテ居ラレルノデアリマスガ、此提案セラレタルモノニ付テハ吾々ハマダ此點ニ付テ明ニ知ルコトガ出來ナイノデアリマス、併ナガラ假リニ一歩ヲ讓ッテ、森林保護ノ爲ニ暫定的ニ此改正案ヲ認メタト致シテモ、此改正案ニ依ル所ハ、大體ガ從量稅デアリマス、從量稅ナルモノハ私ガ申上ゲルマデモナク價格ヲ基礎トシテ從量稅ヲ課シタモノデアリマスガ、價格ノ高低甚シキ物ニ至ッテハ、之ヲ一括シテ從量稅ノ一ツノ項目ニ置クト云フコトガ不當ナルコトハ申スマデモアリマセヌ、併ナガラ此種類ヲ分類スルニ付テ非常ニ困難ナル場合ガアル、稅關ニ於テ徵稅スル場合ニ於テ非常ニ困難ヲ感ジ、手數ヲ要シ、ソレガ爲ニ却テ輸入業者ヲ苦シメ、或ハ稅關ノ手數ヲ非常ニ増スト云フヤウナ爲ニ、已ムヲ得ズ此分類ヲ見合セルト云フヤウナコト

モアリマス、之ニ依テ熟々考ヘマスニ、分類出來ルモノハ成ベク分類スルト云フコトハ政府モ認メテ居ラレルノデア、然ラバ價格ノ高低甚シキモノヲ分類スルモ亦相當ナリト認メテ居ラレル點ハ首肯セラレル點デアリマス、茲ニ於テカ十分ニ分類スルコトガ能ハヌト致シマシテモ、丸太材及割材ノ如キハ、三角ノモノト丸イモノデアリマス、之ヲ分類スルノハ大シタ至難ノコトデハナイト思ヒマス、價格ノ點カラシテモ割材ト丸太材トハ、非常ニ價格ニ相違ガアル、殆ド倍以上價格ニ相違ノアルコトハ政府モ認メテ居ラレルノデアリマス、然ラバ三角ノモノト丸イモノ、割材ト丸太材ヲ分類致シ、之ニ課税スルコトガ適當ナリト信ジテ居ルノデアリマス、而シテ之ニ依テ分類ヲ致シマシテモ、課税率ニ於テハ一面ニ三角ナル割材ノ方ハ貴重品デアリマス、所謂贅澤品ニ屬シタルモノデアリマスカラ、課税率ヲ重クシテモ差支ナイト云フ當業者ノ意見モアリマス、而シテ政府ノ原案ノ收税額ニ、是ガ爲ニ非常ナ相違ヲ來スト云フコトガアルノデ、政府ニ於テハ同意ヲスルコトガ出來ナイト云フコトデアリマシタノデ、種々考案ヲ致シマシテ、成ベク政府ノ同意ヲ得テ、本案ヲ圓滿ニ解決致スベク協商ヲ致ス考ヲ以テ交渉ニ及ビマシタケレドモ、是亦不幸ニシテ同意ヲ得ルコトガ出來マセヌ、然ラバ課税率ニ於テハ

素材即チ原料品ニ同一ノ割合ヲ以テ、即チ一割二分五厘ノ割合ヲ以テ課税スルトシテモ、此分類ノ結果一面價格ノ相違ノ爲ニ每立方メートル五圓三十錢ト、一面ニハ二圓五十五錢ノ差ガ出マシタノデ、既ニ先日來當業者ノ意見及政府ノ收税ノ算定ノ基礎ニ基ク分類表ヲ參考トシテ御手許ニ差出シテ置イタノデアリマス、併シ右申上ゲルヤウナ次第デ、何レモ同意ヲ得ルコトガ出來マセヌ、是ニ於テ吾々無所屬小會派聯盟ハ、協議ノ結果之ヲ分類致スコトガ適當ナリト認メマシテ、而モ課税率ニ於テハ同一課税ヲシテモ、尙ホ且ツ價格ニ於テ非常ナ相違ガアル爲ニ、斯ノ如ク五圓三十錢、二圓五十五錢ト云フ修正案ヲ提出致シマス、之ニ依テ政府ノ減收ニナリマス所ハ約四十萬圓前後ト考ヘテ居リマス、是ガ爲ニ政府ガ同意ヲ表サレナイト云フコトハ、豫算關係上政府トシテハ原案ヲ主張セラル、コトハ、又其理由ナキニシモアラズデアリマセウガ、併ナガラ兎ニ角斯ノ如キ價格ニ於テ相違ノアルモノハ、若シ從價稅デアレバ斯様ナコトナクシテ圓滿ニ又公平ニ課稅ガ出來ルノデアリマシタ、此際從價稅ヲ飽迄モ政府ガ避ケラレルト云フ方針ノ下ニ、已ムヲ得ズ從量稅トシテ此分類ヲスルコトニ相成リマシタ、ドウカ滿場ノ諸君此修正案ニ御賛成アラントヲ茲ニ偏ニ希望致シマス

○白田委員 今ノ太田君ノ說ニ賛成致シマス
○岩本委員 私共ハ只今太田君ヨリ提出サレマシタ修正案ニ反對ヲ致ス者デアリマス、成程太田君ノ修正案ハ、一應御尤ノヤウデアリマスケレドモ、過日來此委員ト政府委員トノ間ニ於ケル質問應答ニ依テ見マシテモ、亦實際扱フ上カラ考ヘテ見マシテモ、第一此政府ノ原案ナルモノハ、平均額ヲ以テ規定ヲシテ居リマス、デアリマスガ、太田君ノ修正案ハ、ソレハ理窟ニ合ハナイ、別ケタラ宜カラウト云フコトデアリマス、併ナガラ實際之ヲ取扱フ上カラ見マシタナラバ、假ニ割材ニ致シマシテモ、必シモ價格ノ一定ノモノ、ミラ當業者トシテハ扱ッテ居リマセヌ、丸太材モ其通りデアリマスカラ、ドウシテモ是ハ先ヅ公平ノ立場カラ見マスナラバ、平均價格ヲ以テ率ヲ極メルト云フコトガ適當ト存ジマス、ノミナラズ丸太材ト割材トノ輸入ノ比較ヲシテ見マシテモ、丸太ハ十分ノ九ヲ占メ、割材ハ十分ノ一ヲ占メルト云フヤウナ關係ニモ相成ッテ居リマスノミナラズ、先日ノ私ノ質問ニ對シマシテ、當局ハ萬一將來此原案ニ付テ、稅率其他ノコトニ時代ニ適合シナイコトガアルナラバ、變更ヲスルニ決シテ各デナイト云フ答辯ヲ得テ居リマスカラ、此意味ニ於キマシテ私ハ反對ヲ致ス譯デアリマス——太田君ノ修正案ニ付テ、討論ハ既ニ終

結シテ居ルト思ヒマスカラ、私ハ討論終結ノ動議ヲ提出致シマス、同時ニ直ニ採決セラレンコトヲ望ミマス
○岸本委員長 御諮リ致シマス、太田君ノ修正案ニ對シテハ白田委員ノ賛成ガアリ、岩本君ノ反對ガアリマスガ、他ニ御發言ガナイヤウデアリマスカラ、採決ニ入りタイト思ヒマスガ、如何デス
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○岸本委員長 御異議ナイヤウデアリマスカラ採決致シマス、太田君ノ修正案ニ對シテ可トセラレル方ノ起立ヲ願ヒマス
〔賛成者起立〕
○岸本委員長 少數、否決致シマシタ
○前田委員 私ハ關稅定率法改正法律案ノ中デ「第六百十二號第一項己ヲ左ノ如ク改ム」此箇條ヲ全部削除致シマス動議ヲ提出致ス者デアリマス、即チ木材關稅改正ニ關スル部分ダケヲバ、此法律案カラ削除致ス修正意見ヲ提出致ス者デアリマス、其理由ヲ極メテ簡單ニ説明致シマスガ、私共ハ我國ノ林業ノ現狀等ヲ見マシテ、之ニ對スル保護助成ヲスル必要ハ大ニ認メテ居ル者デアリマス、併ナガラ今回御提案ニナリマシタル木材關稅ノ改正ニ依テ、此目的ヲ達スルト云フコトハ極メテ至難デハアルマイカト思フノデアリマス、ノミナラズ其結果ハ却テ木材ノ濫伐トナリマシテ、且一方ニ於キマシ

テ、此木材ノ輸入ガ阻止サレルト、爲ニ相當價格ガ當然上ルノデアリマスカラ、庶民階級ノ使ヒマス所ノ用材ガ、ソレダケ高ク付ク、其結果ト致シマシテ庶民階級ノ負擔ガ相當加重スル虞ガアラウト思フノデアリマス、今日財界ハ極メテ不況デアリマシテ、國民ノ生活ガ動モスレバ脅威サレル虞ガアル、此場合ニ於キマシテ、國民生活ノ上ニ多少ナリトモ負擔ノ加重スル虞ノアルガ如キ方針ハ、此際慎マナケレバナラナイ云フ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス、從テ今回ノ此木材關稅改正ノ結果ハ、社會政策ノ施政ニ相反スル結果ヲ招來スルト信ジマスルガ爲ニ、此箇條ヲ削除シタイト思フノデアリマス、私共ハ此木材關稅ノ改正ヲヤラレマス前ニ、今日ノ我國ノ林業ノ實際ヲ見マシテ、寧ロ政府ハ森林保險トカ、或ハ森林助成法、或ハ林道ノ開鑿其他補助獎勵ノ方法ヲ以テ此林業ヲ助成セラレルト云フコトガ寧ロ先決問題デハナカラウカト思フノデアリマス、ノミナラズ此方ガ目的ヲ達スル上ニ於テ相當效果ガアラウト思フノデアリマスガ故ニ、今日ノ場合ニ於キマシテハ此箇條ヲ削除致シマシテ、政府當局ニ向ッテ、我國ノ林業政策ヲ一日モ速ニ確立サレマシテ、サウシテ今申上ゲマシタ如ク、森林保險制度或ハ森林助成法、或ハ林道開鑿、斯ウ云フコトニ一段ノ御努力ヲ願ヒマシテ、殊ニ今日林業者ノ最モ苦シデ居ル大

原因デアアル所ノ資金融通、之ニ向ッテ低利資金ヲ、モ少シ便宜ニ、多額ニ貸付ケラレル方法ヲ講ゼラレマシテ、今日ノ林業ノ疲弊ヲ救済スル、斯ウ云フコトニ向ッテモウ一段ノ御努力ヲ希望致スノデアリマス、極ク簡單デアリマスガ、詳シイコトハ何レ本會ニ於テ同僚カラ説明致サレルト思ヒマスカラ、私共ハ今申上ゲマシタ理由ニ於テ木材關稅改正ニ關スル分ヲ削除致シタイト思フノデアリマス

○岩本委員 只今民政黨ノ前田君ヨリ本會中、木材ノ全部ヲ削除スルト云フ御提議ガアリマシタガ、之ニ付キマシテハ私ハ全然同意致シマセヌ、ト申シマス譯ハ、其削除ニ對スル理由ヲ承リマシタガ、第一關稅改正ニ依テ現在ノ我國ノ林業ハ、ソレガ爲ニ特ニ發達スルモノデハ決シテナイト云フコトガ第一ノ御論點ノヤウニ承リマシタ、併ナガラハ常ニ委員會ニ於テモ論議サレマシタ通り、今日無限ニ入ッテ來マス所ノ外材ヲ適當ノ方法ヲ以テ防止致サナカッタナラバ、將來我國ノ林業ノ上ニ於テ非常ナ困難ヲ來スト云フコトハ、是ハ何人モ否認シナイ所デアリマス、殊ニ又此問題ヲ論議致シマスルノニハ、先ヅ第一ニ内地材ノ大ナル強敵トナルモノハ亞米利加ノ森林デアリマス、亞米利加ノ森林ハ我國ノ森林ト同一ノ立場ニ於テ之ヲ論議スルコトハ大ナル誤リデアルト思フノデアリマス、御承知ノ

如ク亞米利加ノ森林ナルモノハ、所謂天然林デアリマシテ、從來之ニ對シテハ何等造林費モ投ジナケレバ、其他之ニ對スル規模ヲ大キク爲スニ付テノ費用等ハ一切投ジテ居リマセヌ、所謂天然資源デアリマス、所ガ目下我國ニ於テ非常ニ憂慮サレテ居リマスル山林ト申シマスルモノハ、其多クハ短クモ數十年長キハ數百年ニ及ッテ、所謂父祖傳來小サイ苗木ヲ植エ、サウシテ以テ之ヲ大キクシテ育て、居リマスル所ノ人工林デアリマス、故ニ若モ此殆ド只デ出來タモノト、數十年乃至數百年ノ間粒粒苦心ヲ重ネテ大キクシタ材木トシ、茲ニ無制限ニ爭ハスト云フコトガ續キマスナラバ、我國ノ山林ト云フモノハ自然ニ亞米利加材ニ擊退サレテ、將來ハ所謂秃山ニナッテ行クト云フコトハ、是ハ明カナコト、思フノデアリマス、又第二點ト致シマシテハ、山林ノ濫伐ノ虞ガアル、是ハ甚ダ失禮ナ言ヒ草カモ分リマセヌケレドモ、實際林業ニ從事サラヌ方ノ議論デヤナイカト思フノデアリマス、ト申シマスルコトハ、普通例ヘバ十圓ノ内地ノ材價ノアリマスルトキニ、一千石ノ材木ヲ輪伐若クハ間伐ニ依テ伐出シテ、サウシテ此山林ヲ經營致シテ居リマスル一ツノ山林家ガアリトシマスレバ、今日ノ價格カラ考ヘテ見マスルト、ソレガ半額乃至ソレ以下ニ下ッテ居ルノデアリマス、故ニ如何ニシテモ此一ツノ林業家ガ生計ヲ

立テ、行キマスルニハ、二千石以上ノ木材ヲ伐出シテ、而モ此木材ヲ元山カラ市場ニ出シマスルニ付キマシテハ、早クテ四五箇月若クハ一箇年、一箇年以上ヲ要スル狀態ニナッテ居ルノデアリマス、故ニ其間價格ハ半額以下ニナリ、而モ其長イ間ノ金利ノ計算ヲ致シマスルナラバ、從來一千石ヲ以テ生計ヲ立テ、居リマシタ林業家ハ、今日二千石ヲ伐ッテ尙足ラナイト云フ狀態ニ相成ルノデアリマス、故ニ此狀態ヲ續ケマスルナラバ、ドウシテモ我國ノ山林ハ濫伐サレル、斯ウ云フ議論ニ相成ルノデアリマス、又國民ノ負擔ヲ過重サスト云フ御議論モアリマシタガ、是モ此委員會ニ於テ表ヲ以テ示サレタ通り、僅ニ十分ノ三シカ木材ト云フモノハ建築ノ全體ニ於テ使ハナイノデアリマスルカラ、ソレデ今度ノ増加カラ申シマシテモ、僅ニ百分ノ三ニシカ當ラヌト云フコトニ相成ルノデアリマスルカラ、是モ大シタ過重デヤナイト思フノデアリマス、又此百分ノ三デモイカナイト云フ御議論デアリマスルナレバ、今日米穀法ノ改正トカ、或ハ蠶絲ノ價格安定法案トカ云フヤウナモノヲ作ツテ、サウシテアノ莫大ノ國庫ノ金ヲ使フト云フコト、此關稅ヲ引上ゲマシテ一般國民ニ僅ニ百分ノ三ノ過重ヲサスト云フコト、此間如何ナルコトニ相成リマセウカ、是以上私ハ論議スルノ必要ガナイト信ジテ居リマス、又

社會政策ニ反スルト申シマスルケレドモ、是モ我國ノ山林ノ所有者ハ四百六十萬人以上アリマス、ノミナラズ之ニ從事シテ居リマスル勞働者モ亦相當ナ數ガアルノデアリマス、デ若モ内地ノ林業ガ今日ノ如ク疲弊ヲ續ケテ行キマスルナラバ、是等ノモノハ非常ナ問題ガ生ズルノデアリマスルカラ、今回ノ關稅引上ニ依テ、自然ニ是等モ救ハレルノデアリマスルカラ、是モ最モ社會政策上適當ナルモノト信ジテ居ルノデアリマス、以上ヲ以テ私ハ前田君ノ意見ニ反對ヲスル理由ヲ申述ベマス

○東政府委員 私ハ討論ニ參加スル理由ハ勿論ナイノデアリマスガ、一寸前田君ニ質問ダケヲ致シテ置キタイト思ヒマス、此木材關稅ニ付キマシテハ、五十四議會ノ關稅改正ノ當時ニ於テハ、殆ド關稅ノ委員全體ノ意嚮ニ於テ、木材關稅ハ引上グベシト云フ意見デアッタ、唯如何ニシテ、木材關稅ハドレダケノ率ヲ引上グテ宜シイカ、又ドウ云フヤウナ方法ニシテ宜シイカト云フコトノ調査ガマダ十分デナイカラト云フコトデ、全會一致デ希望決議ヲ付ケテ、サウシテ適當ノ調査ヲシヤウト云フコトノ決議デアッタ、ソレガ爲ニ關稅調査會ニ於テ二箇年間、木材關稅ノ調査會ニ於テ此調査ヲ致シテ、茲ニ成案ヲ得、又其後——從前ヨリシテ屢民政黨ノ代議士諸君カラ建議案等ガ度々出テ居ル、此處デ私ハ名前ハ一々申上ダマセ

ヌガ、記錄ヲ調べレバ明カデアリマス、關稅ハ一日モ早ク上ゲルト云フコトノ提案ガ屢議會ニ現レテ居ルノデアリマス、然ルニ今回前田君ハ民政黨ヲ代表シテ居ルカドウカ私ハ知リマセヌガ、民政黨ガ此關稅ニ反對スルト云フコトハ、吾々ハ甚ダ其意ヲ得ナイノデアリマス、吾々ハ各黨派殆ド一致ノ希望ノ如ク考ヘテ、關稅調査會ナドモ其ヤウニ五十四議會當時カラ考ヘテ居リマス、其時ノ當局者ノ意嚮モ亦此關稅ト云フモノヲ引上ゲルト云フ意嚮ヲ持ツテ居ッタコトハ私共能ク承知シテ居リマス、今回突如トシテ此關稅ニ反對スルト云フ事ニ付テハ、其理由ハ只今

○前田委員 折角ノ御質問デアリマスカラ御答致シマス、御答致ス前ニ申上ゲタイト思ヒマスガ、關稅調査委員會ノ御意嚮ナリ、今日迄ノ議會ニ於ケル議員ノ御意見ガドウアリマシタカ、私ハ能ク知リマセヌガ、私ハ委員ト致シテ今意見ヲ開陳致シタノデアリマシテ、今日迄ノ經過ニ於ケル所ノ、關稅調査委員會トカ、或ハ議會ニ於ケル議員ノ

建議案、サウ云フモノニハ東縛ヲ受ケル必要ガナイト思フテ居リマス、私ハ自由ナ立場ニ立ッテ、サウシテ今申上ゲタコトガ最モ適正ナリト信ジテ御話申上ゲタノデアリマス、次ニ私ノ修正ノ意見ノ骨子ハ、今日ハ財界ガ頗ル不況デアル、國民ハ非常ニ生活難ニ困ッテ居ル際デアルカラ、成ベク社會政策ニ反スルヤウナ施政ハ此際慎マナケレバナラヌ、隨テ今日此關稅ノ改正ヲ爲サルト云フコトハ時機デナイ、ソレヨリモ今日ハ寧ロ林業者ヲ直接ニ保護助成スルト云フ方が有效デハナイカ、又必要デハナイカ、斯ウ云フ議論ノ下ニ御話申上ゲタノデアリマス、序デバアリマスカラ申上ゲマスルガ、今日林業者ガ疲弊ヲ致シテ居リマスル原因ヲ吾々が研究致シテ見マスルト云フト、御承知ノ如ク歐洲大戰ノ當時ハ財界ガ非常ニ好況デアッタ、所謂此林業者ガ思惑買ヲ多數致シテ居ルノデアリマス、高イ物ヲ多數擲ンデ居ルノミナラズ、農村ガ引合ハナイ、非常ニ疲弊ヲ致シテ居ル關係上、農業ヲヤメテ林業ニ轉ジタ者モ當時澤山アル、然ルニ一朝ニシテ戰後非常ニ財界ガ不況ニナッテ、其上ニ搗テ、加ヘテ國有林ノ伐採或ハ民有林ノ濫伐、斯ウ云フ事ガ因ヲ成シテ木材ハ非常ニ下ッテ來タ、財界ハ不況ノ上ニ木材ノ價格ガ當時ヨリ下ッタガ爲ニ今日林業者ガ非常ニ疲弊困憊ヲ致シテ居リマス、サウ云フコトガ原因ヲ成シテ疲弊致シテ居リマ

ス以上ハ、此原因ヲ能ク研究ヲ致シテ、之ヲ救フト云フニハ、先以テ低利資金ヲ十分出來ル範圍ニ於テ貸付ケテ、サウシテ現在ノ林業ヲ此儘維持シ得ルヤウニスルコトガ、今日林業救済ノ上ニ於テ最モ必要ナリト信ジテ居ルノデアリマス、ソレニハ先以テ森林保險ヲ制定シナケレバナラヌ、此議會ニ於テ私共政府ガ必ズ森林保險ヲ提案サレバアラウト期待シテ居ッタノデアリマスガ、ソレヲモ提案セラレナイ、私共ハ寧ロ森林保險ヲ制定シテサウシテ、森林業者ニ低利資金ヲ得ル便宜ヲ與ヘテ、サウシテ出來ル限り低利資金ヲ貸出シテ、今日ノ林業者ノ疲弊困憊ヲ救済スルト云フコトガ、關稅引上ヨリモ先決問題デナイカト思フ、サウスレバ當分此儘デ林業者モ現狀ヲ維持スルコトガ出來ルカラ、無暗ニ木ヲ伐ランデモ宜イ、然ルニ今日關稅ヲ引上ゲル爲ニ、木材ノ輸入ガ減ッテ來ルカラ、勢ヒ木ヲ伐ラナケレバナラヌ、自給政策ノ上カラ言ッテモ木ヲ伐ラナケレバナラヌト云フコトニナル、濫伐ハ斷ジテヤラスト云フガ、政府ノ御答辯ニ依レバ二割五分木材ノ輸入ガ減ルト言ッテ居ル、然ラバソレダケハ當然多ク伐ラナケレバナラヌ、自然濫伐ニナルノデアリマス、サウ云フコトヨリモ寧ロ森林業者ノ現狀ノ儘保護スルコトガ必要ダト思ヒマスカラ、先以テ林業救済ニ向ッテ政府ノ一段ノ御努力ヲ願フ、併ナガラ申上ダマス

ガ、吾々ハ將來永久ニ關稅ノ改正ニ反對スル者デハアリマセヌ、併ナガラ本末ガ顛倒シテ居ルカラ、先以テ林業救済ト云フコトニ努力ナサイ、更ニ適當ナル時機ニ於テ適當ナル改正ヲ施シテ貫ヒタイト云フノデアリマスカラ、其邊誤解ノナイヤウニ願ヒマス

○東政府委員 私意見ハ申上ゲマセヌガ、委員會總テニ於テ、豫算委員會デモ其他ノ委員會デモ、反對ノ意見ヲ述ベル時ニハ大抵黨派ヲ代表シテ述ベルコトニナツテ居リマス、又衆議院ノ慣例トシテ善イコトカ惡イコトカ知リマセヌガ、政友會トシテ反對スル、或ハ民政黨トシテ反對スル、斯様ニ言フテ論告スル人ガアリマス、各自々由ノ立場デアアルコトハ勿論ノコトデアリマスガ、前田君ノ只今ノ反對ハ民政黨ヲ代表シテノ御議論デアリマスカ、前田君個人ノ自由ノ立場ニ於テノ御議論デアリマスカ、若シ差支ナカッタナラバ其點ヲ判明サセテ戴キタイ、即チ吾々ハ民政黨ノ諸君ガ今日迄屢關稅引上ノ提案ナドヲシテ——提案シタ人モ知ツテ居ル、此處ニ居ラレル人デモ知ツテ居ル、サウ云フ人モ代表シテノ御意見デアアルカト云フコトハ、一向差支ナイコト、思フ、各委員會ノ從來ノ慣例ニ於テサウ云フコトハ屢アリマスカラ、御差支ナカッタ其事ヲハッキリサセテ戴キタイ

○前田委員 政府委員トシテ甚ダ奇怪ナ質問ヲ聽クモノデアリマスカ、私ハ

民政黨所屬ノ代議士デアツテ、關稅改正ノ法律案ニ對スル委員デアリマス、其資格ニ於テ申上ゲタノデアリマスカラ、左様御了解ヲ願ヒマス、ソレ以上ハ御答スル必要ハ無イト思ヒマス

○太田委員 私ハ先ニ修正案ヲ提案ヲ致シマシタガ、不幸ニシテ多數ノ御賛同ヲ得ルコトガ出來ナカッタノデアリマス、併ナガラハ必要スルニ關稅ノ引上、所謂保護關稅主義ニ依テ森林業ヲ保護スルト云フコトノ一端トシテ物價ガ上ルト云フコトハ、今ノ討論ニ依テモ明ニナツテ居リマス、是ガ爲ニ需用家ガ多少損害ヲ受ケルコトハ已ムヲ得ナイ、併ナガラ一體關稅ノ原則ハ、一時需用家ガ多少ノ迷惑ヲ忍バウトモ將來ニ於ケル國策トシテ利益アルガ爲ニ、一時ノ困難ヲ忍バナケレバナラナイト云フ爲ニ、保護政策ガ玆ニ行ハレルノデアアル、サウスレバ此關稅引上ノ保護政策ト共ニ、ソレニ對立シタル所ノ各種施設ノ森林事業ニ對スル政策ガ完全ニナラナケレバ、片落ニナツテシマツテ、車ノ兩輪ノヤウニイカナイ、内ニ於ケル所ノ森林ノ統一シタル政策ノ完備ト、外ノ保護關稅ノ完備ト相俟ツテ私ハ目的ヲ達スルト考ヘル、所ガ内ニ對スル車ハ目下考慮中御調査中デアアル、然ラバ萬已ムヲ得ナイカラ、暫定的ニ此案ヲ認メルトスルナラバ、切メテ此中ノ從量稅ナルガ爲ニ非常ニ不平均、不公平ノアルモノハ之ヲ改正スルガ宜カラ

ラウ、曩ニ申上ゲタヤウニ、暫定的ニ認メルトシテ、之ニ修正ヲ加ヘルノガ適當ナリト斯様ニ私ハ考ヘタノデアリマスカ、不幸ニシテ此案ガ多數ノ御賛成ヲ得ルコトガ出來マセヌカラ、最善ヲ取ツテ只今前田君ノ御話ノ此際一時此關稅案ヲ見合セル方ガ寧ロ宜シイ、而シテ他日玆ニ車ノ兩輪ノ完備シタル案ヲ御作リニナツテ御提案ニナルコトガ、寧ロ適當ナリト信ジマシテ、前田君ノ案ニ賛成ヲ致シマス

○岸本委員長 御諮リ致シマスカ、前田君ノ修正ノ御意見ニ對シ、岩本君、太田君等ノ御發議ガアリマシタ、他ニ御發議ガ無イヤウデアリマスカラ、此前田君ノ修正案ニ付テ採決シタイト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○岸本委員長 御異存ガナケレバ採決ヲ致シマス、前田君ノ木材關稅ノ改正ニ關スル部分削除ノ修正御意見ニ對シテ可トセラレル諸君ノ舉手ヲ願ヒマス

「贊成者舉手」

○岸本委員長 少數デアリマス、否決致シマス

「岸本委員長 委員長席ヲ退キ理事岩本武助君代リ著席」

○岸本委員 私ハ原案ニ對シテ附帶決議ヲ附シタイト思フノデアリマス、之ヲ朗讀致シマス、「關稅定率法中改正法律案中木材關稅ニ關スル點ハ其細目ニ

互リ均衡ヲ失スルモノナシトセズ、仍テ政府ハ速ニ調査ヲ遂ゲ之ガ改正案ヲ次期ノ通常議會ニ提出スベシ」斯様ナ決議ヲ付シタイト思フノデアリマス、理由ヲ簡單ニ申上ゲマスガ、森林ノ興廢如何ト云フコトハ、直ニ國土保安ニ影響シ氣候風土ノ上ニ重大ナル關係ヲ有シ、國民ノ堅忍、耐久、勤勉、努力、國土愛ト云フヤウナ醇風美俗ハ多ク此森林ニ依テ培養助長サレテ居ルト云フコトハ申ス迄モナイコトデアリマス、仍テ此森林ノ保護發達ト云フコトハ、國家トシテ深ク留意セザルベカラザル政策ノ一ツデアアルト信ジマス、然ルニ近年外國木材ガ殆ド無制限ニ我が國內ニ輸入サレマシテ、内地木材ハ市場ニ於キマシテ非常ナ壓迫ヲ受ケ、價格暴落ノ爲ニ森林業者ノ疲弊困憊ト云フモノハ勿論——全國領土ノ六割以上ヲ有スル所ノ森林ヲ中心ト致シマシテ、生活シテ居ル所ノ山農村一帶ノ住民ハ直接ニ生活ノ上ニ非常ナル脅威ヲ感ジテ居ルノデゴザイマス、此現況ニ鑑ミマシテ、此際適當ノ關稅ヲ賦課スルト云フコトハ極メテ緊要ナコトデアアルト信ズルノデアリマス、仍テ原案ヲ贊成致シマス、併ナガラ其細目ニ至ツテハ權衡ヲ失スルモノガアルト云フコトハ、屢委員會諸君及政府當局トノ質問應答中ニモ認メ得ル次第デアリマス、故ニ此關稅ノ完壁ヲ期スルガ爲ニ、尙政府ニ於カレマシテハ十分ナル調査ヲ遂ゲラレ

テ、此改正稅率ヲ以テ尙其目的ヲ達スルコトガ出來ナイヤウナ場合ニハ、適當ニ改正セラレ、又不權衡ナルモノガアルナラバ、之ヲ是正セラレル等、適當ノ御措置ヲ希望スルガ故ニ、此付帶決議ヲ提出スル次第デアリマス、ドウカ御賛成アラシムコトヲ希望致シマス

〔速記中止〕

○岸本委員 尙此際政府當局ノ此決議ニ對スル御意見ヲ承テ置キタイと思ヒマス

○大口政府委員 只今ノ岸本君カラノ付帶ノ條件ハ、御希望デアルト政府ハ解釋ヲスルノデアリマス、御希望デアルト致シマスレバ、此前ノ關稅ノ改正ガ議會ニ提案サレシタ時ニモ矢張略

キマシテハ御趣意ハ篤ト諒致シタ考デアリマス、政府ハソレ故ニ更ニ調査ヲ遂ゲマシテ御趣意ニ副ヒマシヤウニ努メマスノデアリマス

○前田委員 政府ニ御尋申上ゲマスガ、大體只今ノ希望ノ事柄ハ御諒承ニナッタヤウデアリマスガ、然ラバ此改正ノ上ニ於テ此法律案中木材改正ニ關スル件ハ、是ハ「細目ニ互リ權衡ヲ失スルモノナシトセス」、斯ウ云フ文句ガアリマスガ、是ハ政府ニ於テ御承認ニナッテ居ルノデアリマスカ

ヲ期スルコトハ出來ナイモノト思ヒマスカラ、サウ云フ御希望ガ委員カラアリマス以上ハ政府ハ其點ニ對シテ、更ニソレガ爲ニ關稅委員會ガアリマスカラ、之ニ掛ケテ調査ヲ致シマス、サウシテ政府ガ適當ト認メマスレバ、御希望ニ副フヤウニ努メタイト申上ゲルノデアリマス、少シモ不思議ハナイト思フノデアリマス

○前田委員 只今ノ御答デハ本案ハ權衡ヲ失シ且不完全デアルト云フコトヲ政府ハ認メラレタト云フコトニ私共ハ了解ヲ致シマス

置キマス

○勝委員 少シ大口政務次官ノ御説明ニ分ラナイ點ガアルノデアリマスガ、サウスルト若シ此付帶決議ガ成立チマスト、政府ハ最善ノモノナリトシテ此案ヲ出シタケレドモ、或ハ委員ノ方デハ缺點ガアルト見ル人モアル、ソレデ此案ガ通ツラ本希望ハ政府デ調ベテ見ヤウ、調ベテ見テ惡イ所ガアッタラ直ス、併シマア調ベテ惡イ所ガナカッタラ別ニモウ直スヤウナコトヲ致スマイ、斯ウ云フノデアリマスカ

是ト同ジヤウナ意味ニ於キマシテ、原案ヲ御認ニナリマシテモ、尙其中ニ深キ研究ヲ要スルコトガアルカラ、關稅會議ニ掛ケテ調査ヲ致シテ、サウシテ改正スベキト政府ガ信ジタナラバ、更ニ提案スルヤウニト云フヤウナ意味ノ御決議ガアツタヤウニ、自分モ承知シテ居ルノデアリマシテ、其御趣旨ニ依リマシテ、先刻他ノ政府委員カラモ申シマシタ通り、此木材關稅ノ如キモ今回提案サレテ居リマス、其外金液ヲ初トシテ今回提案セラレマシタモノニハ其御希望ニ依テ現レテ居ルモノモアルコト、私モ承知致シテ居リマス、ソレト同ジヤウナ意味ニ於テ矢張御希望ニナ

ルコト、考ヘマスカラ、其御希望ニ付

○大口政府委員 是ハ今迄屢ノ御質問デ御答申上ゲマシタ通り、關稅ナド、云フモノガサウ細カク考ヘマシテ、少シモ隙ガナイヤウニ出來ルモノトハ實ハ思ッテ居リマセヌ、太田委員ノ御說ノ中ニモ私共腹藏ナク言ヘバ御尤ト思フ點ガアリマス、之ヲ御尤ト思フ、其通リニスレバ、從價稅ニ致シマセネバ、私共ハ到底目的ヲ達スルコトガ出來ナイ、然ラバ從價稅ニ出來ルカ、實際取扱ノ上ニサウ云フ事情ガアル、理論ト實際トハ大分違フ點ガアリマスカラ、必ズシモ政府ハ之ヲ以テ完全ナルモノトハ思ッテ居リマセヌ、併ナガラ色々取調ベタ結果、種々ナルモノヲ綜合シテ、今回提案シテアルモノハ最善ノモノデアルト云フコトヲ信ジテ居ルニハ相違ナイノデアリマス、併ナガラ其中デ指摘シテ此處ト此處ハ斯ウデアルノデハナカラウカト云フ風ニ——必シモ完璧

了

○大口政府委員 ソレハ貴方ノ方ガ御諒解ナリマスノハ御自由デアリマスカラ、彼此ハ申シマセヌガ、小ナル言葉デ重大ナル影響ヲ及ボシマスカラ、一言申上ゲマスガ、只今出シマシタ案ハ政府ハ現狀ニ於テ最善ノモノト確信シテ出シテ居ルコトハ事實デアリマス、併ナガラ稅法ト云フモノガ完璧ナモノデアツテ、一點モ惡イ所ガナイカト云ヘバ、色々ノ點ヨリ見レバアルノデアリマス、ソレハ理論ト實際ト相伴ハナイ點ガアルノデアリマス、ソレデアリマスカラ現在出シテアリマスモノハ、現在ニ於テ極メテ最善ノモノナリト確信ヲ致シテ居リマスガ、御希望等ガアレバ政府ハ其點ハ能ク了承ヲシテ更ニ他日出ス、斯ウ申シテ居ルノデアリマス、御希望ニ副フヤウニ努メルト云フノデアリマス、是ダケレハ明ニ明言致シテ

府ノ最善ノモノト認メラレル完全ナル

○前田委員 益政府ノ御答辯ガ不思議デナラナイノデアリマス、苟クモ國民生活ノ實態ニ直接ノ關係アル此關稅改正デアリマス、ソレヲ政府ガ最善ノ努力ヲシタト申シマスルケレドモ、尙不完全ノ點ヲ認メルト仰シヤル以上ハ、別ニ之ヲ一年早ク實行シタカラドウト云フコトモアリマセヌカラ、兎モ角モ政府ノ最善ノモノト認メラレル完全ナル

案ヲ得ラレル迄此案ヲ撤回サレテハド
ウデアリマス、或ハ政府ハ更ニ不完
全デアルトハ認メテ之ヲ出シタト云フ
理由ヲ知ルニ苦シムノデアリマス、是
ハ撤回サレテ、サウシテ一年位更ニ十
分最善ノ努力ト調査ヲサレテ完全デア
ルト云フ案ヲ出サレテハドウデスカ
○大口政府委員 是ハ度々申上ゲマス
通り、現在ニ於テハ政府ハ此木材ノ輸
入等ノ狀況ニ鑑ミ山林ノ荒廢ニナリマ
スコトヲ恐レル結果ト致シマシテ、一
日モ早く之ヲ出シマスコトヲ適當ナリ
ト信ジテ居ルノデアリマス、殊ニソレ
ハ他ノ政府委員カラモ申上ゲマシタ通
リ、先ノ議會ニ於キマシテモ殆ド此木
材ノ關稅ヲ引上ゲルコトハ希望ノ如ク
ナツテ居ッテ、輿論ナリト政府ハ考ヘテ
居リマス、殊ニ今申シマシタ通りノ事
情デアリマスカラ、一日モ早く之ヲ實
行致シマスコトガ國策上良イト信ジテ
居リマス、サウシテソレニハ現狀ニ於
テ如何デアアルカト言ヘバ、現在出シマ
シタ案ガ最善ノモノナリト信ジテ出シ
テ居リマス、現在ニ於テ最善ノモノナ
リトハ思ッテ出シテ居リマスケレドモ、
稅法——關稅ナド、云フモノハ一カラ
十迄少シモ隙間ノナイヤウナコトニナ
ツテ居ルモノデハナイ、理論ト實際ト
伴ハナイ點ハアリマス、アリマスガ、然
ラバドレガ宜イカト言ヘバ、現在出シ
テ居ルノガ理論ト實際ト調和シテ比較
的最善ノモノナリト考ヘテ居リマスケ

レドモ、議員諸君カラ尙此中ノ點ヲ指
摘サレテ、其點ニ對シテ更ニ調ベテ見
ヨト言ハレルナラバ、政府ニ於キマシ
テハ此意味ヲ能ク了承致シマシテソレ
ヲ更ニ調ベマシテ、サウシテ關稅委員
ガ之ヲ認メマシヤウニ、出來ルダケ政
府ハ御希望ニ副フコトニ努メヤウト考
ヘテ居ル次第デアリマス、此邊デ政治
家デアラレマス、前田君モ能ク御諒承
下サツタコト、考ヘマス
○前田委員 本案ハ政府ニ於テ自信ノ
無イ案デアルト云フコトヲ茲ニ私ハ明
言シテ置キマス
〔岸本委員長代理委員長席ヲ退
キ岸本委員長復席〕
○岸本委員長 御諮リヲ致シマス御意
見モ盡キヤウデアリマスカラ原案ニ
付テ採決致シタイト思ヒマスガ、如何
デセウ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
○岸本委員長 ソレデハ原案ヲ可トス
ル諸君ノ舉手ヲ願ヒマス
〔賛成者舉手〕
○岸本委員長 分リマシタ、ソレデハ
委員長ニ於テ決シマス、委員長ハ可ト
決シマス——次ニ只今議題ニナリマシ
タ附帶決議ニ付テ賛否ヲ諮フコトニ致
シマス、附帶決議ヲ附スルコトニ御賛
成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス
〔賛成者舉手〕
○岸本委員長 分リマシタ、委員長ニ
於テ決シマス、附帶決議ヲ附スルコト

ニ決シマス——次ニ大正九年法律第五 十三號中改正法律案ヲ議題ニ供シマ ス、討論ヲ願ヒマス		
○前田委員 私ハ原案ニ賛成致シマ ス、別ニ討論ハ致シマセヌ		
○岸本委員長 ソレデハ前田君ノ原案 賛成ノ御意見ガアリマシタガ、御賛成 ノ方ノ舉手ヲ願ヒマス 〔賛成者舉手〕		
○岸本委員長 滿場一致可決致シマシ タ、ソレデハ散會致シマス 午後二時四十分散會		
衆議院關稅定率法中改正法律案外一件 委員會會議錄第二回中正誤		
頁 段 行	誤	正
三二二	九十萬尺締	百二十萬尺締
衆議院關稅定率法中改正法律案外一件 委員會會議錄第四回中正誤		
頁 段 行	誤	正
五一 一八	九十萬	百二十萬

昭和四年三月八日印刷

昭和四年三月九日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社